

J-DESC 会員のみなさまへ

掘削船からの中継等のオンラインイベント開催ガイドライン

J-DESC 理事会

J-DESC では地球掘削科学に親しみ、理解を深めていただくオンラインイベントの実施を推進します。J-DESC 主催または共催のイベントを開催いただける J-DESC 会員のみなさまは、以下のガイドラインに沿って申請をお願いします。イベント開催・周知等のお手伝いをさせていただきます。また、IODP 掘削航海の乗船研究者のみなさまは是非、イベント開催にご協力をお願いいたします。

1. 実施までの流れ（概略）

イベントの企画

イベント開催の中心となっていただける方が世話人として企画・立案、中継先との事前調整を行い、企画書（指定様式）を J-DESC 総合事務局（info[a]j-desc.org）までご提出ください。

掘削航海中の船舶からの中継は、各プラットフォームの運用機関との調整が必要となります。ICDP の陸上掘削の場合は、PI との調整となります。

【企画書提出：原則として開催日の1か月前まで】

※※※実施してみたいけれど、何から始めたら良いかわからない、企画書を書くまでの事前調整のしかたがわからないという方、まずはお気軽に J-DESC 事務局にご相談ください！実施に向けてのサポートをいたします。※※※

J-DESC での承認

IODP 部会執行委員会/ICDP 部会執行委員会/理事会のいずれか（※）による承認を行います。

※J-DESC から経費の支出がない場合・年度当初予算に計上されている場合：関連する部会の執行委員会、経費の支出があり新規案件の場合：理事会

実施に向けての準備

世話人の方と中継先のご担当者様にて実施に向けての詳細の調整、準備をお願いします。参加者募集が必要な場合は J-DESC から募集します。また、イベントの周知等も実施します。

イベント実施



報告書の提出

原則として開催後 2 週間以内に実施報告書をご提出ください。（様式自由）

2. 費用および J-DESC からのサポートについて

- ・アウトリーチ活動に興味があるが、オンラインイベントをどのように企画したら良いかわからない場合、企画から実施までのサポートをいたします。お気軽にご相談ください。
- ・原則として、J-DESC から経費の支援するものではありません。
- ・オンラインイベントの特性上、出張などは最低限としますが、どうしても必要な場合、実費での旅費支給は可能とします。企画書にその旨をご記入ください。
- ・実験等の消耗品が必要な場合、その購入は可能とします。企画書にその旨をご記入ください。
- ・世話人や講師等への謝金、中継に必要な機材の購入、参加者・参加学生への旅費その他の経済支援等はいりません。
- ・参加者募集は J-DESC にて行うことが可能です。また、J-DESC ホームページ、メールニュース、SNS 等でのイベントの周知を行います。その他、必要なサポートがございましたら、お問合せください。

3. イベント開催の注意点など

- ・イベント名称は「J-DESC Live!」と冠することで、J-DESC の活動であることを示すこととします。
- ・ニュースリリースをすることを推奨します。その場合は、以下の流れで実施します。
 - ①世話人がリリース用の文面（案）を用意し、事務局がその作成を支援する（画像の提供や文章校正など）。
 - ②出来上がったリリース文面を J-DESC 広報担当理事が確認・承認後、メディアへの案内を出す。
 - ③メディア対応などは広報担当理事と相談して行う。
 - ④広報担当理事の指示のもと、事務局が報道状況等の情報収集を行う。

4. 掘削船・陸上掘削現場からの中継の場合

それぞれの場合により必要な調整先が異なります。ご不明な点は、J-DESC 事務局にてサポートいたしますので、お気軽にお問合せください。

① JR 号による航海の場合

運用機関である JOIDES Resolution Science Operator (JRSO) の定めた手順に従い申請を行います。

◆JRSO 「Sign Up for Live Ship-to-Shore Video Events」申し込み；

<https://joidesresolution.org/about-the-jr/live-video-events-with-the-joides-resolution/>

申し込みは、上記ページの案内に従って行います。

手順をよくご確認の上、「JR Live Video Broadcast Calendar」の空いている時間を確認し希望日時に予定と必要事項を入力します。ライブ中継は24時間の中で2回までとなっておりますが、ライブ中継イベントは世界各国と頻繁に行われいますので、早めに日程を確保することをお勧めします。

② ECORD の MSP による航海の場合

乗船研究者を通じて、ECORD の担当者との調整となります。乗船研究者もしくは J-DESC 事務局にご相談ください。

③ 「ちきゅう」による航海の場合

JAMSTEC との調整となります。まずは、J-DESC 事務局にご相談ください。

④ ICDP の陸上掘削の場合

掘削プロジェクトの実施主体は PI になるため、PI に打診し、実施の可否を確認する必要があります。実施の協力が得られるようであれば、PI もしくは担当者を紹介してもらい、世話人と掘削参加者と PI の間で調整を行います。

5. お問い合わせ

J-DESC 総合事務局 e-mail: [info\[a\]j-desc.org](mailto:info@j-desc.org) ※[a]をアットマークに替えてください